

# 千曲坂城消防組合の概況



## ■千曲坂城消防組合のあらまし

平成 15 年	9 月	1 日	千曲坂城消防組合発足 (更埴市・戸倉町・上山田町の合併に伴い、更埴市消防本部と坂城戸倉上山田消防組合が一元化、本部・3 消防署の組合、職員定数 92 名でスタートする)
	10 月	5 日	宮坂博敏氏 管理者就任
平成 16 年	2 月	19 日	第 25 回県消防職員意見発表会 (戸倉創造館)
	7 月	18 日	福井県豪雨 福井市～美山町にかけて孤立住民救助活動 (19 日迄) 緊急消防援助隊 (1 隊) 5 人、延べ 2 日間出動
	8 月		更埴消防署 査察車配備
	9 月		戸倉上山田消防署 仮眠室改修工事
	10 月		更埴消防署 仮眠室改修工事
	10 月	25 日	新潟県中越地震 小千谷・長岡市救急救助活動 (29 日迄) 緊急消防援助隊 (2 隊) 10 人、延べ 6 日間出動
	12 月		戸倉上山田消防署 高規格救急自動車配備 更埴消防署 消防ポンプ自動車配備
平成 17 年	5 月	28 日	千曲川・犀川連合水防演習が千曲橋上流で開催される
	6 月	15 日	坂城消防署 気象観測装置整備
平成 18 年	1 月		支援車配備
	2 月	28 日	更埴消防署 高規格救急自動車配備
	7 月	20 日	岡谷市豪雨災害に救助隊 (1 隊) 延べ 5 人が 2 日間活動 (21 日迄)
	8 月	24 日	第 35 回全国消防救助技術大会 (札幌) ほふく救出に出場 (入賞)
	9 月	5 日	梯子車オーバーホール (12 月 22 日迄)
平成 19 年	10 月	4 日	宮坂博敏氏 管理者退任
	10 月	5 日	近藤清一郎氏 管理者就任
	12 月	19 日	戸倉上山田消防署 高規格救急自動車配備
平成 20 年	4 月	1 日	消防広域化を進めるための準備組織として 「東北信地域消防広域化推進事務局」を長野市に設置 (職員 1 名派遣)
	6 月	16 日	原因調査車配備 (国際ソロプチミスト千曲より寄贈)
	10 月	6 日	広域化に関する調査・研究及び協議を行う組織「消防広域化研究協議会」設立
	11 月	28 日	戸倉上山田消防署 救急救助用圧縮空気製造設備整備
平成 21 年	8 月	20 日	第 38 回全国消防救助技術大会 (横浜) ほふく救出 (入賞: 1 位)、ロープブリッジ渡過出場 (入賞)
	12 月	1 日	戸倉上山田消防署 休憩室増築工事
平成 22 年	6 月	25 日	千曲坂城消防組合行政事務改善委員会「消防救急無線デジタル化整備に関する検討部会・救助工作車更新に関する検討部会」設置
	8 月	27 日	第 39 回全国消防救助技術大会 (京都) ほふく救出に出場 (入賞)
	12 月	24 日	「東北信消防救急無線デジタル化推進委員会」設置
平成 23 年	2 月	24 日	戸倉上山田消防署 高規格救急自動車配備

平成 23 年	3 月 11 日	東日本大震災（東北地方 震度 7 14 時 46 分） 千曲市、坂城町 震度 3 緊急消防援助隊出動（宮城県出動 3 月 28 日迄 1 次隊～6 次隊 総員 51 名）
	3 月 12 日	長野県北部地震（震度 6 強 3 時 59 分） 千曲市、坂城町 震度 3
	4 月 1 日	平成 24 年 3 月迄 緊急雇用創出対策事業として住宅火災警報器普及員 2 名採用
	5 月 16 日	梯子車オーバーホール（8 月 31 日迄）
	10 月 1 日	消防通信指令システム一部改修整備
	10 月 28 日	資機材搬送車配備
平成 24 年	4 月 1 日	千曲坂城消防組合行政事務改善委員会 「本部、署の組織等に関する検討部会・庁舎整備等に関する検討部会」設置
	5 月 18 日	早期情報収集伝達用バイク配備（1 台）
	8 月 7 日	第 41 回全国消防救助技術大会（東京）ほふく救出に出場（入賞）
	8 月 22 日	更埴消防署 高規格救急自動車配備（JA 共済連長野より寄贈）
	9 月 14 日	消防本部 2 階女子トイレ改修工事
11 月 11 日	岡田昭雄氏 管理者就任	
平成 25 年	2 月 25 日	千曲坂城消防組合職員定数条例一部改正により、平成 25 年 4 月 1 日から消防組合職員定数 102 人となる
	3 月 27 日	更埴消防署 水槽付消防ポンプ自動車配備 デジタル無線整備の委託に関する協定（東北信地域 7 消防本部による共同整備）
	9 月 25 日	千曲坂城消防組合行政事務改善委員会 「現場での I C T（情報通信技術）活用に関する検討部会」設置
	12 月 3 日	「長野県市町村振興協会消防本部相互応援活動強化事業」による配備 〔人員搬送車、早期情報収集伝達用バイク（3 台）、軽トラック〕 バルーン投光機、ドライスーツ等購入
平成 26 年	3 月 25 日	耐震調査（千曲坂城消防本部・戸倉上山田消防署庁舎）
	7 月 29 日	更埴消防署 軽トラック整備
	8 月 25 日	「消防本部庁舎建設整備準備室」を設置
	8 月 27 日	第 43 回全国消防救助技術大会（千葉）ほふく救出・ロープ応用登はんに出場 ※広島市における土砂災害により中止
	9 月 5 日	耐震調査（更埴消防署庁舎）
	9 月 17 日	空気式救助マット整備
	9 月 28 日	御岳山噴火災害（10 月 16 日迄） 長野県消防相互応援協定により延べ 26 人が 20 日間活動
	10 月 1 日	「通信指令装置で統合型位置情報通知システム」運用開始 指揮隊によるスマートフォンを活用した災害現場の映像中継運用開始
	11 月 17 日	更埴消防署 高規格救急自動車整備
	11 月 22 日	長野県神城断層地震（長野県北部 震度 6 弱 22 時 08 分） 千曲市・坂城町 震度 4 長野県消防相互応援協定により 10 人が出動

平成 26 年	12 月 11 日	更埴消防署 化学防護服整備
	12 月 26 日	総務省消防庁 消防大学校 消防研究センターとの合同火災原因調査
平成 27 年	3 月 17 日	消防救急デジタル無線整備完了
	5 月 1 日	庁舎改築事業に伴い、消防本部機能を一部移転 (総務課、予防課は更埴消防署)
	6 月 1 日	消防救急デジタル無線設備 本格的な運用を開始 ※整備完了 3 月 17 日
	7 月 15 日	情報セキュリティ対策委員会設立 ※「情報セキュリティ対策基準」策定
	7 月 28 日	御嶽山噴火災害 長野県消防相互応援協定に基づき再捜索活動のため 3 名活動 (8 月 7 日迄) ※捜索活動は 7 月 29 日から 8 月 6 日 (9 日間)
	8 月 4 日	庁舎改築事業に係わる事務所棟等の一部解体工事着工 ※工事期間 平成 27 年 8 月 4 日から平成 28 年 3 月 29 日
	8 月 14 日	戸倉上山田消防署 仮設庁舎での業務開始 (事務所棟 食堂棟)
	8 月 29 日	第 44 回全国消防救助技術大会 (神戸) ほふく救出 (入賞)、ロープ応用登はんに出場 (入賞)
	9 月 1 日	更埴消防署、坂城消防署 気象観測装置整備完了
	10 月 3 日	長野県緊急消防援助隊合同訓練 (千曲市 更埴庁舎更埴保健センター会議室)
	10 月 4 日	長野県総合防災訓練 (千曲市大西緑地公園等)
	12 月 24 日	戸倉上山田消防署 救助工作車配備 ※緊急消防援助隊登録申請
平成 28 年	1 月 12 日	戸倉上山田消防署 救助工作車運用開始
	3 月 1 日	「消防本部組織規則の一部改正」により 3 課 8 係となる (査察指導係を追加)
	3 月 1 日	「消防署組織規程の一部改正」により 3 署 18 係となる (各署に査察指導係、 戸倉上山田消防署、更埴消防署に救助係、坂城消防署に救急係及び各署に指 揮隊を追加)
	3 月 29 日	戸倉上山田消防署庁舎改築事業 本体工事着工
	3 月 30 日	職員の給与に関する条例の一部改正 (等級別基準職務表)
	3 月 31 日	「通信指令装置高機能化整備」完了
	4 月 1 日	「女性活躍推進計画に基づく千曲坂城消防組合特定事業主行動計画」策定
	4 月 1 日	「人事評価制度」導入
	6 月 15 日	ドクターヘリ場外離着陸場調印式 (坂城町 日精樹脂工業株式会社)
	8 月 1 日	千曲市において局地的豪雨による災害が発生 上徳間地籍：床下浸水 1 件、物置内浸水 1 件、戸倉地籍：床上浸水 1 件の被 害を確認。また、須坂地籍においては土砂崩落が発生、3 世帯 8 名に避難勧告が発 令された
平成 29 年	8 月 18 日	防火服等購入事業 ※5 ヶ年計画
	2 月 1 日	「消防本部組織規則の一部改正」により 3 課 9 係となる (企画係を追加)
	3 月 15 日	戸倉上山田消防署庁舎改築事業 竣工検査
	3 月 29 日	戸倉上山田消防署新庁舎における一部業務開始
	4 月 1 日	戸倉上山田消防署新庁舎における業務を開始
	4 月 1 日	「千曲坂城消防組合環境率先先行動計画」策定
	5 月 1 日	戸倉上山田消防署庁舎竣工式

	6月	1日	業務車整備
	6月	2日	梯子車オーバーホール（8月4日迄）
	7月	28日	消防警察連携会議（山岳遭難連携）
	8月	7日	更埴消防署 資機材搬送車整備 更埴消防署・坂城消防署 救助用ゴムボート整備
	9月	6日	県宝「松田館」にて火災 3棟 延644.16㎡全焼（千曲市）
	11月	1日	「千曲坂城消防組合公共施設等総合管理計画」策定
	11月	1日	千曲坂城消防組合行政事務改善委員会 「車両・消防資機材等の整備に関する検討部会」設置
平成 30 年	1月	26日	西岸地区に「千曲坂城消防組合川西分署」の設置を求める請願 ※2月19日 消防組合議会において採択となる
	2月	8日	第39回長野県消防職員意見発表会（千曲市）
	3月	12日	長野県公営企業管理者との「公設消火栓使用に関する協定書」締結
	3月	16日	坂城消防署 大型水槽車配備
	3月	16日	消防災害支援隊「SWALLOW」発足式
	4月	1日	「千曲坂城消防本部消防災害支援隊設置要綱」施行
	4月	1日	「千曲坂城消防本部における災害現場報道マニュアル」策定
	5月	7日	長水生コンクリート事業協同組合、上小生コン事業協同組合と「災害時における消防用水の確保に関する協定」締結
	7月	5日	第47回消防救助技術大会関東地区指導会（水上の部）東京都 基本泳法（入賞）、水中結索出場
	7月	26日	ドクターヘリ場外離着陸場調印式（坂城町 株式会社青木固研究所）
	10月	3日	坂城消防署 業務車整備
	10月	10日	特殊勤務手当条例一部改正（施行日：平成31年4月1日）
	11月	1日	「はしご車の搭乗体験に係る運用要領」策定
	12月	5日	坂城消防署 消防ポンプ自動車（CAFS）整備
	12月	20日	坂城消防署 車庫整備
平成 31 年	1月	15日	更埴消防署 車庫前舗装工事（18日迄）
	3月	13日	戸倉上山田消防署 水槽付消防ポンプ自動車（CAFS）整備
令和 元年	7月	18日	第48回消防救助技術関東地区指導会（水上の部）群馬県高崎市 基本泳法（入賞）、水中結索出場
	8月	25日	第48回全国消防救助技術大会 岡山県岡山市 陸上の部：ほふく救出（入賞：3位）、水上の部：基本泳法出場（入賞：1位）
	8月	19日	更埴消防署 ホース乾燥塔整備
	8月	30日	戸倉上山田消防署 防災倉庫兼車庫整備
	10月	2日	第48回全国消防救助技術大会 水上の部「基本泳法」県知事表敬訪問
	10月	12日	「令和元年東日本台風」による河川等の内水氾濫により管内に浸水被害が発生 被災家屋等 ※令和2年3月1日現在 床上浸水：436棟（千曲市425棟、坂城町11棟）

床下浸水：1,198棟（千曲市1,197棟、坂城町1棟）

13日から16日までの4日間、長野県消防相互応援協定に基づき、救助隊、救急隊等、延べ23名が長野市穂保地区などへ出動、住民の救出活動などを実施

令和2年	11月	1日	更埴消防署 業務車配備
	2月	27日	更埴消防署 高規格救急自動車配備
	4月	1日	千曲坂城消防組合会計年度任用職員制度開始となる（3名採用）
	4月	1日	「千曲坂城消防本部における障害者活躍推進に関する事業主行動計画」策定
	6月	1日	「女性活躍推進法に基づく千曲坂城消防組合特定事業主行動計画」の一部を改正
	7月	7日	全署に救助用ゴムボートを追加整備（戸倉上山田消防署2艇・更埴消防署2艇・坂城消防署1艇）

## ■新型コロナウイルス関連

令和2年	1月	6日	中国 武漢にて原因不明の肺炎を確認	
	1月	15日	新型コロナウイルスに関連した肺炎患者を国内で初めて確認	
	4月	7日	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言が7都府県（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県）を対象に発出	
	4月	16日	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言を全都道府県に拡大	
	5月	14日	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の対象区域が変更され、長野県を含む39県の緊急事態宣言を解除（8都道府県は継続）	
	5月	21日	近畿3府県の緊急事態宣言を解除（5都道県は継続）	
	5月	25日	新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言を解除	
	6月	19日	都道府県をまたぐ移動の自粛要請を全国で緩和	
	8月	6日	管内で初めての感染者（1名）を確認	
	8月	25日	長野圏域に「新型コロナウイルス警報」を発令（レベル3）	
	9月	10日	管内の感染者数 累計30名となる	
		現在	（全国感染者数：72,909名 長野県内感染者数：295名（うち管内感染者数：30名） ※出典：厚生労働省「地域ごとの感染状況等の公表について」）	